

農地利用最適化推進委員応募書の記入例（1枚目／1枚）

住所、本籍地、連絡先を除き市ホームページで公表します。ご了承ください。

別記様式第3号（第4条関係）

令和5年3月10日

（宛先）今治市農業委員会会長

農地利用最適化推進委員応募書

私は、農地利用最適化推進委員の募集に応募いたします。

希望する担当区域	第1地区		(別表に掲げる担当区域名称を記入)※
氏名	(ふりがな) おおい くさたお		性別
	大井 草田男		<input checked="" type="radio"/> 男 ・ 女
住所	〒794-9999 今治市〇〇町〇〇甲9876-5		職業
			会社役員兼農業
本籍地	今治市〇〇町〇〇甲9876-5(筆頭者:大井 草田男)		
生年月日	昭和42年4月11日生(満55歳)		
連絡先	自宅電話	0897-89-0123	
	携帯電話	090-9876-5432	
経歴(主な役職)	平成2年〇〇大学工学部卒、同年(株)〇〇に就職、現在技術主任。農業へIT技術応用を構想する「IT農業研究会」を主宰。		
農業経営の状況	耕作面積、作物等 畑(季節野菜)30アール、果樹園15アール		
応募の理由	高齢化、担い手不足で遊休化する放擱の農地を維持・回復させ、持続可能な農業の一助となりたいと考えた。		
農業委員への応募提出	農業委員・農地利用最適化推進委員の両方に <input type="checkbox"/> 応募している ・ <input checked="" type="checkbox"/> 応募していない		

・農地利用最適化の推進に熱意と識見があると認められる経歴や役職を中心に記入してください。  
(農業関係団体、農業者団体、農協、改良区、水利等管理を行う組織、その他農業との関係を持つ会等)  
・公職や国・県・市などの委員の現職である場合は、委員名称も記入してください。

筆頭者名も記入してください。

内容は農地台帳と照合します。所有面積でなく耕作面積を記入してください。

推進委員として適任であると考える事柄を記入してください。

農業委員と推進委員の両方に推薦または応募することはできませんが、兼務はできません。

応募者の同意等		
私は、委員としての要件を確認するため、農業委員会が関係行政機関に照会することに同意します。 私は、今治市暴力団排除条例(平成22年今治市条例第50号)第2条第3号に規定する暴力団員等でないことを確約します。		
応募者	氏名	(署名) 大井 草田男

※「別表に掲げる担当区域名称」は、今治市農業委員会の農地利用最適化推進委員の委嘱等に関する規程第2条に規定する別表の担当区域名称です。

下表の6地区から一つ記入してください。

担当区域名称	区域
第1地区	旧今治市のうち蒼社川の西部
第2地区	旧今治市のうち蒼社川の東部
第3地区	朝倉及び玉川町
第4地区	波方町、大西町及び菊間町
第5地区	吉海町、宮窪町及び伯方町
第6地区	上浦町、大三島町及び関前

※ この表は、区域を簡略に表示しています。

【注意】  
署名欄は、必ず本人が署名してください。